

学校関係者評価報告書

【評価対象期間】 自：2019年4月01日
至：2020年3月31日
【評価基準日】 2020年4月01日

学校法人ハリウッド美容専門学園
ハリウッドワールド美容専門学校

目 次

I	学校関係者評価の概要と実施状況	- 2 -
	1. 学校関係者評価の目的と基本方針	
	2. 学校関係者評価委員名簿	
	3. 学校関係者評価委員会の実施状況	
	4. 学校関係者評価委員会の実施方法	
	5. 学校関係者評価（自己評価結果）の評価の仕方	
II	学校関係者評価委員会報告	- 3 -
	1. 重点項目について	
	2. 基準項目について	

I 学校関係者評価の概要と実施状況

1. 学校関係者評価の目的と基本方針

1) 目的

- ① 卒業生、関係業界、職能団体・専門分野の関係団体、高等学校、保護者・地域住民などの学校関係者が、ハリウッドワールド美容専門学校の自己点検・評価結果を評価することで、自己評価結果の客観性・透明性を高める。
- ② 学校関係者から、学校運営・教育活動の現状における課題について助言を得ることで、学校運営の継続的な改善を図る。

2) 基本方針

学校関係者評価は、自己点検・評価報告書を基に「専修学校における学校評価ガイドライン」に則って実施することを基本方針とする。

2. 学校関係者評価委員出席者名簿

区分	氏名	所属（役職）
業界関係者	丹原健次	タカラベルモント株式会社（九州営業部部長）
地域住民	椛島貞博	学生寮オーナー会（会長）
地域住民	奈良田忠義	司法書士法人奈良田合同（社員）
卒業生	古賀亜由美	ヘアメイクマージュ（代表）
保護者	新井孝一	美容学科1年生 保護者

※区分別、五十音順、敬称略

3. 学校関係者評価委員会の実施状況

実施日時：2020年7月11日（土）17：00～18：00

場 所：ハリウッドワールド美容専門学校 タワー棟校舎2階（会議室）

4. 学校関係者評価委員会の実施状況

学校関係者委員の皆様は、2019年度の実績に対する自己点検評価の結果を学校から報告し、評価結果に対する意見を頂く。

5. 学校関係者評価（自己評価結果）の評価の仕方

2019年度の自己点検・評価報告書に基づき、基準項目の自己評価結果および課題・解決方向について、下記のポイントに留意しながら評価を行った。

- (1) 自己評価結果の内容が適切かどうか
- (2) 今後の解決方向が適切かどうか
- (3) 学校の運営改善に向けた取り組みが適切かどうか
- (4) その他、学校の運営に関する助言

II 学校関係者評価委員会報告

1. 重点項目について

《学校の取り組み状況》

美容に係る多岐にわたる専門職（美容師、美容部員、エステティシャン、ブライダリスト）の育成の中核に美容師国家資格を置き、美容に纏わる専門職業人としてのキャリアを末長く歩んでいけるよう、多くの選択科目（通称：専科）を開講している。専科による広い美容知識・美容技術の修得に加え、個々の美容技術を深化させるため、多くのコンテストにも参加し、高い成績を収めている。2019年度は、全国理容美容学生選手権大会全国大会のワインディング部門において、昨年度に続く金賞連覇と3賞（金賞、銀賞、銅賞）の上位独占を達成している。加えて、学生だけでなく美容のプロも参加するアジアビューティーコンGRESSにおいてメイク部門でグランプリを受賞するなど、当校の美容技術教育の高さを証明する重要な年となった。

ワーキングアカデミーコースは、当校の教育方針やカリキュラムを深く理解いただいた多くのサロン様にご協力いただいている。保護者様からの金銭的なサポートを一切受けることなく自力で進学し国家資格が2年で取得でき、最短でスタイリストデビューできる日本で有数のコースとして、美容を目指す多くの学生を支援できるよう、協力サロン様や卒業生からの意見を反映しながら高度化している。

《評価委員からの意見》

ワーキングアカデミーコースはとても活気がある。

とても技術力が高い素晴らしいコースなので継続してほしい。

2. 基準項目について

基準1 教育理念、目的、人材育成像

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

学校創設以来の建学の精神である「真心をもってよしとする」を、当校の学生・教員・職員の教育がなされた姿とし、その人材育成像を実現するために「よく学び、よく遊び、いつも感動」を教育方針として、学生ひとりひとりが決意した「入学の目的」を達成するべく教育実践を行っている。毎朝のホームルームでの「建学の精神」と「入学の目的」の唱和を行うことによって、高等教育機関でありながら、真心からのきめ細やかな躰指導の成果として、高校時代に欠席日数が過度であった学生が皆勤で卒業し、有名店に就職するなど、理念を具現化している。課題としては、組織文化に埋め込まれた教育を可視化し、さらに高度な教育として精緻化していくことが必要。

《評価委員からの意見》

教育において一番重要なところであるため、生徒の「入学の目的」を明確にすることで生徒のモチベーションを高く引き上げるのは良いことである。

基準2 学校運営

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

年度始めに基本方針を全職員に向けて発表し、基本方針をもとに各職員がそれぞれの役割に落とし込んだ目的を明確にし、目標を設定し、毎朝のミーティングと週2回の責任者会議で進捗の報告を行いながら、方針の達成に向けて取り組んでいる。技術の習得に関しては、定量的に測りうるため問題ないが、当校の育成された人材像を真に実現したことを示す成果が定性的であることが多く、定量的に測れないことが課題であるため、次年度以降は当校独自の評価指標を整理し、可能な限り正確な定量化の可能性を模索する。

《評価委員からの意見》

特になし。

基準3 教育活動

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

建学の精神、教育方針に沿いながら、教室内での授業による技能教育だけでなく、多彩な学校行事（校内コンテスト、ヴィダルサッスーンセミナー、体育祭、球技大会など）を企画・実施し感性を育む教育を行っている。校外大会や校外イベントにも多数参加し、社会との繋がりを通じた教育活動や、美容師国家資格試験の内容だけではなく、幅広い美容知識・技術を習得できるようにするための多彩な選択科目を設け、卒業後即戦力として貢献できる人材の育成に勤しんでいる。課題としては、年度末の新型コロナウイルス感染拡大により分散当校やオンライン授業の対応が求められ始めた中で、教育活動の見直しと高度化が急務となっている。

《評価委員からの意見》

特になし。

基準4 学修成果

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

2019年度の美容師国家資格試験においては合格率99.5%と高い合格率を達成している。就職希望者においては、福岡はもとより東京や大阪など日本各地の名だたる有名サロンに就職するなど就職率100%を達成している。各種大会においては、全国理容美容学生技術選手権全国大会のワインディング部門にて金賞・銀賞・銅賞の表彰台独占と金賞連覇を達成するなど輝かしい成果をあげている。課題としては、年度末より懸念され始めた新型コロナウイルス感染拡大を受け、2020年度のあらゆる大会が中止となる中で、学校主催のコンテストを多数開催することで学生のモチベーション維持と自身の目的達成へのマイルストーンとなるように企画運営を行なう。

《評価委員からの意見》

技術力の高い人材を多く輩出している。今後も期待している。

基準 5 学生支援

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

学生支援としましては、奨学金関連の金銭面のサポートを始め、寮生活における生活面のサポートも細かく行なっている。金銭面のサポートについては、奨学金において貸与型奨学金を受給する学生が多いため、将来の卒業後の返済計画まで見越した奨学金申請の指導を行なっている。生活面のサポートについては、地域のオーナー様方にご協力いただき安心して生活できる寮をご準備いただき、学生の学校外の生活の支援もしっかりと行なっており、また、寮則を学生ひとりひとりにしっかりと周知させながら学生生活をスムーズに進められるよう支援を行なっている。

《評価委員からの意見》

良い環境で学生生活を送ることができている。

学校生活のみならず、生活面のサポートが親元を離れて暮らす生徒にとって大きな支えになると思う。ぜひ今後も継続して支援を行ってほしい。

基準 6 教育環境

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

毎年の設備投資により快適かつ高度な教育が行われるように教育環境を整備している。総敷地面積約 10,000 坪の広大な土地を活用し、3 つの充実した校舎でのびのびと活動できる環境を提供している。2020 年度には新たに新校舎がオープンし、さらなる高度化された美容教育が実践されるようにソフト面・ハード面の体制を整えていく。

《評価委員からの意見》

設備環境は良く整備されている。

基準 7 学生募集

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

学生募集も円滑に進み、2020 年度は九州・沖縄はもとより全国から約 300 名の学生が入学する。全国の美容の道を志す一人でも多くの若者が、当校の魅力を知っていただき、間違いのない進路選びをしていただけるように

広報活動を行っていく。

《評価委員からの意見》

全国への知名度の高さがこの結果に繋がっていると思う。
教育の質を担保するためにも引き続き学生募集に尽力してもらい、
美容・理容・エステ・ブライダル・メイクなどの分野を志す生徒への
受け皿としての機能を果たしてもらいたい。

基準 8 財務

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

2019 年度も学生の学習環境の整備に関する設備投資を十分に行った上で繰越資金も十分に確保できている。潤沢な流動資産により安定的な学校経営を行っている。

《評価委員からの意見》

安定した財務環境を維持できている。

基準 9 法令遵守

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

学校教育法を始め、関連法規を遵守しながら学校運営を行なっている。併せて、学生にも法令を遵守させるために学則等で指導を行なっている。学則を課題としては、年度末からのコロナウイルス感染拡大の影響で教員の働き方が変わる状況が発生した。今後の状況も鑑みて、早急に就業規則や社内規定の見直しを行っていく。

《評価委員からの意見》

昨今の社会環境を鑑み、リモートに対応できるよう進めて行くことになると思う。そういった新しい試みについて、法令との兼ね合いも含めて調整しながらしっかりと対応できるよう行って頂きたい。

基準 10 内部質保証

学校関係者評価結果： 適

《学校の取り組み状況・課題》

学校行事に多くの関係者に参加いただきながら質保証のためのご意見をいただいている。2019年度もワーキングアカデミーコースの開始式には協力サロン様にご出席いただき、当該コースの目的とサロン様に求める役割を十分に認識いただくなど連携を図っている。地域の寮オーナーの皆様にもオーナー会を通して随時ご意見を頂戴し、様々な視点からの内部質保証のための取り組みを行っている。教育情報については、保護者様に対してメーリングリストアプリを活用し即時性のある情報の提供を行うとともに、対外的にもホームページを通して教育内容の公開を行っている。

《評価委員からの意見》

時代の流れにあった情報の提供を行っている。

基準1 1 社会貢献・地域貢献

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

当校は開校以来、柳川地域の密着した教育を行ってきています。地域社会に対する還元として、学校周辺の美化活動なども実施した。また、エステコースの学生を主体として老人ホームやガン患者様のターミナル施設を訪問し、美容技術を活用したセラピーも行った。さらに、地域の多くのイベントに協力参加し、社会貢献、地域貢献を実現している。課題としては、大変ありがたいことに引き合いが多いため、全てのイベントに参加することが困難となっているため、地域のイベント等の日程を考慮しながら学校年間行事やカリキュラムのスケジュールを次年度以降考えていく必要がある。

《評価委員からの意見》

地域密着、貢献の意識が高いことが今般の活動に繋がっていると感じる。大変素晴らしいことなので、社会や地域に貢献する機会が引き続き行われ、多くの機会が確保できるよう、カリキュラムを含めて更に調整してほしい。また、保護者としても協力できることがあれば支援したい。いつでも相談して頂けるとありがたい。

基準12 国際交流

学校関係者評価結果：適

《学校の取り組み状況・課題》

大韓民国の美容専門学校 BBS グループと二十年以上の姉妹校交流を行っております。BBS グループ研修団の来校の際には学生間の技術交流だけでなく、懇親会における文化交流も実施している。さらに、BBS グループを通しての韓国人留学生の受け入れも開始し、現在一名の学生が日本の美容技術習得のために研鑽している。課題としては、日韓関係の悪化により訪問が困難であるとの判断や、年度末より発生し始めた全世界でのコロナパンデミックによる渡航制限などが生じ、訪問による相互交流ではないオルタナティブの検討を次年度以降はしていく必要がある。

《評価委員からの意見》

国際交流は日本を始め各国においても重要なことだと認識している。
長年の交流はとても貴重な関係だと思う。
引き続き交流を深めてもらい、生徒にとって良い機会になると信じている。